

人と人とのつながり 「感謝の心」

お盆に実家のある山形に孫娘を連れて帰省しました。年若い両親に久しぶりに会い語り、先祖の墓参りをしました。その時、自分は回りから生かされていることを強く感じました。人の命や愛情が「つながれ」自分が存在していることに改めて気づき、感謝の気持ちをもちました。そして、これまで受けてきた愛情を蘇我小の子供たちに注ぎ「つなぐ」ことが自分の使命であると決意を新たにしたところです。

ところで、静かだった蘇我小学校にも、44日という長い夏休みを経て、一回り大きく成長した「そがっこ」の笑顔が戻ってきました。正門前で出迎えながら、家族でのお出かけ、習い事、スポーツ、頑張った自由研究等たくさん思い出が詰まっているのであろうと感じ、嬉しくなりました。また、今年も蘇我地区各地域の盆踊り大会が盛大に行われ、子供たちの明るく弾ける笑顔に出会ったことを思い出し、懐かしく感じました。

◆心と体をゆっくり整える！

夏休み明けの集会は猛暑のため体育館に集まらず校長室からのオンライン放送となりました。「おはようございます！」のあいさつに、教室の方から、気持ちのいい声が校長室にも伝わってきました。長い休み明けの登校は子供にとって大きく心が動くことがあります。子供たちに次のような質問を投げかけてみました。

- ① 今日学校に来るのがとても待ち遠しかった！
- ② 実は正直言って、気が重かった…。学校に行きたくないな…。

後で、聞いてみたところ、「早く学校に来たかった」「友達と会えて嬉しい」という子もいましたし、「朝起きるのがつらい」等不安を抱えている子もいました。

学校生活のリズムも、体の調子も慌てず整えていこうにしたいものです。また、失敗しても学校は大丈夫であること、失敗したらすぐ直せばよいこと、「失敗は成功の元！」ということをお話しました。

◆心と体のエネルギーを満タンに！

29日からは給食も始まります。朝ごはんも給食もしっかり食べて、エネルギーを満タンにして頑張りたいものです。

暑さが残る中、いよいよ前期のまとめの時期になります。皆でなかよく、いじめや意地悪がなく、心も体も健やかに、それぞれの目標に思いっきりチャレンジしてほしいと思います。「チーム蘇我」教職員一同で笑顔あふれる子供たちになるよう全力でサポートしていきます。ご家庭でも励ましの言葉、誉め言葉をたくさんかけてください。

校長